

「第4回健康寿命をのばそう！アワード」自治体部門で厚生労働大臣優秀賞を受賞しました！

去る平成27年年11月16日(月曜日)茨城県は「第4回健康寿命をのばそう！アワード」における生活習慣病予防分野の自治体部門で**厚生労働大臣優秀賞**を受賞しました。受賞した取組名は『「シルバーリハビリ体操指導士」による住民参加型の健康づくり・介護予防事業』です。

この「健康寿命をのばそう！アワード」は、厚生労働省が平成24年より、生活習慣病予防の啓発活発の奨励・普及を図ることを目的として創設した表彰制度です。

「スマート・ライフ・プロジェクト」(より多くの国民の生活習慣を改善し、健康寿命を延ばすことを目的)が掲げる3つのテーマ(適度な運動、適切な食生活、禁煙)を中心に健康増進や生活習慣病予防のために優れた啓発や取組み活動をしている自治体、団体、企業等から応募を受け、有識者による審査を経て、厚生労働大臣賞などが決定されます。

表彰式では、茨城県立健康プラザの大田仁史管理者が最終審査のためのプレゼンテーションを行いました。

表彰式の様子



大田管理者のプレゼンテーション



塩崎大臣から表彰状を授与



大田管理者と塩崎大臣



表彰状